

観覧等における注意事項

剣道修行の最終目的は「人間形成」で、その目的を達成するための修練の心構えに「礼節を尊ぶ」「信義を重んじる」「誠を尽くす」とあります。

これらには「人を敬う」「思いやる心」を養うことも含まれます。指導者、選手はもちろん、保護者の皆様も「良識ある社会人」として行動して下さい。

1 開場時の駆け込み入館の禁止

開場時に、係員の制止を無視して観覧席を目指して駆け込む人が多数います。事故防止の観点から駆け込み入場は禁止します。係員の指示に従って整然と入場して下さい。

2 不必要な座席確保の禁止

観覧席の座席は限りがあります。団体名を記載した札や竹刀、剣道具袋、手荷物などを必要以上の座席に置いて席を確保することを禁止します。

剣道具袋等の荷物は、座席の下や歩行の邪魔にならない通路に置くなど、必要最小限の座席の使用に心掛けて下さい。

お互いに譲り合い、一人でも多くの人が座れるようにして下さい。

3 観覧（応援）の妨げになる行為の禁止

岡剣連主催の大会では、試合フロアでの観覧（応援）を禁止していますから、観覧（応援）ができる唯一の場所は観覧席です。

観覧席の階段や通路、座席などで立ち話や撮影をする等、観覧（応援）の妨げになる行為は禁止します。

他を思いやる心を持った行動で、気持ちよく観覧（応援）をして下さい。

改善が見られない場合は、入場者の制限なども考えます。

大会を楽しみにしている子供たちのためにも、良識ある行動をお願いします。